2024-25 年度今治ロータリークラブ週報

No.4

第4回例会報告 *通算例会回数4188回目*（8月1日 於 今治商工会議所2階 大会議室）

【 出 席 報 告 】
・会員数 ５０名 ・出席数 ３３名 ・欠席数 １７名
・当日出席率 ６６．６６％ ・前々回修正出席率 ７５．５１％
＜欠席会員＞阿部、平田、廣川、菅、木村(敏)、吉良、小堀、近藤、向井、宮道、志尾、坂本、埋見、八木(正)、八木(真)八木(伸)
〔免除会員〕檜垣(巧)
<7/11 欠席補填>(7/16 今治南)岡本、水沼

◇会長報告・前年度会長と前年度幹事に記念品を贈呈しました。
◇幹事報告・本日例会終了後、大会議室にて8月定例理事会を開催いたしました。
・8月のロータリーレートは1ドル154円です。
・8月3日(土)～4日(日)IA年次大会に、地区委員として阿部会員・岡本会員・相原会員・楠橋幹事で参加します。
・8月7日(水)13時～8月8日(木)14時まで、朝倉ふれあい交流センターにて今治青少年ロータリー友の会サマーキャンプを開催しています。
・クラブ会報の原稿が未提出の方は、ご提出を事務局までお願いいたします。
・ガバナー月信8月号URL 0917d5 71caf0de3b9248be84986331d47ca7c6.pdf (rid2670.jp)
◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ
・水沼陽一郎会員：バースデーソングありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

外部卓話

◆FC今治高等学校里山校校長辻 正太様：題目『共助のコミュニティのキャプテンを育てるFC1の挑戦』

【プロフィール紹介：東京大学教育学部出身。体育教諭として、埼玉の中高一貫学校に着任。11年間の教員生活を経て、学校を飛び出し(株)BOLBOPにジョインし、東日本大震災の復興支援に従事する傍ら、青森県弘前市の地域活性化に取り組む。青森での起業後、縁あって岡田氏と出会い、今治での活動を始める。】

FC今治高等学校里山校の入学者については報道等でご覧になっているかと思いますが、80名定員のところを34名(県外から19名、県内から15名)でスタートし、現在誰一人かけることなく元気に頑張っています。入学式も里山スタジアムで行い、とにかく今までにない新しいことをということで、入学式の中身も子供たちが自分達で作り上げました。▼これまでの学校との大きな違いは、まず自分で徹底的に判断をして、選択しながら作っていく学校ということで、一応式典などの時に着る標準服を用意していますが、服装・髪型は自由です。そしてピアスとかそういったものもつけている子たちもいますが、基本的には全て自由です。校則は命の危機に関わるようなこと、誰かを傷つけるとかあるいは物を壊すというようなこと、他者の学びを妨げるようなことそれ以外は全てOKということで校則も自分たちで相談しながら、ルール作りをしています。▼里山校では、定期テストや学科試験はなく、先生と生徒が対面しておこなう一斉授業はおこないません。ICTやAI教材などを用いて、各科目の担当教員が生徒一人ひとりの習熟のペースにあわせて、個別最適な指導をおこなっていきます。大切にしたいのは、知識を詰め込むのではなく、学びへの興味のきっかけをつくること。それぞれの科目で、探究などの特別プログラムで獲得した体験と、高校3年間で学ばなければならない知識との往還を意識したシラバスの設計をおこなっています。様々なプログラムを用意しており例えばアメリカのスタンホード大学のプログラムも取り入れて、他校の生徒も参加でき30名程度のプログラムを無償で行っています。▼学生寮は、完全個室です。1・2年生は寮に在籍、3年生は地域で暮らしていくということで、居候させてもらったりあるいは空き家を改修・地域の会社の方にもご協力いただきリノベーションやシェアハウスを考えています。▼進路について大学進学は、絶対ではなくてすでに起業する者も出てきています。大学も総合型選抜入試が増えています。▼最後に現在募集定員を下回っています。34名と手厚くなるところもありますが、今後は、地域の活動にも参加しながら、今治市から新しい学びをつくりたいと思っています。今後とも宜しくお願いします。

＜ゲスト＞FC今治高等学校里山校校長 辻 正太(つじ しょうた)様

次 回 例 会(8月8日)

【 会員増強委員会アワー 】

日 時 ： 2024年8月8日(木) 12:30～
場 所 ： 朝倉ふれあい交流センター

※例会の出欠は、8月7日(水)11時までに事務局までよろしくお願いいたします。
※8月7日(水)午後～8月8日(木)友の会キャンプ終了まで付き添いの為事務局不在となります。

〔 笹 〕